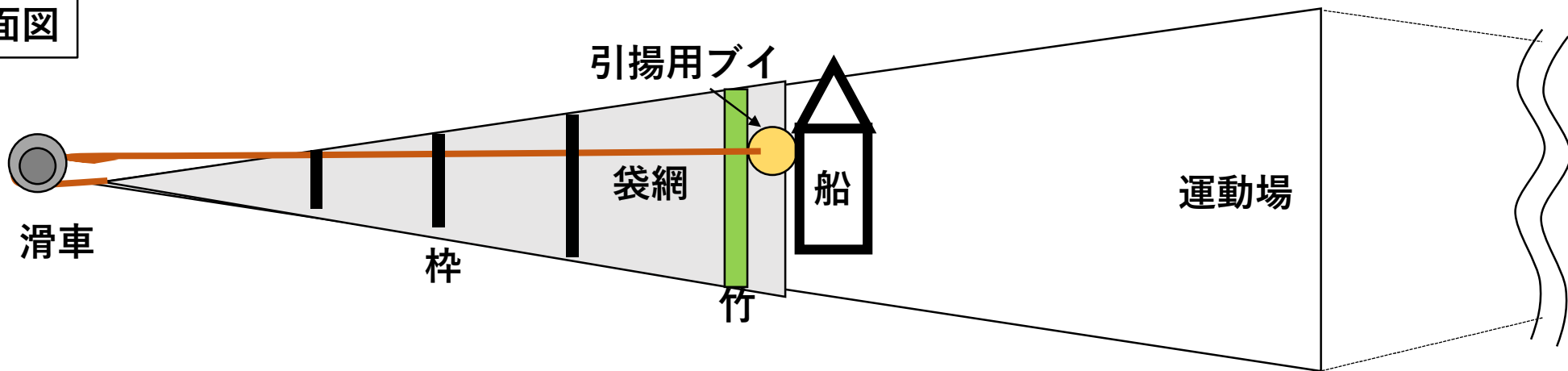


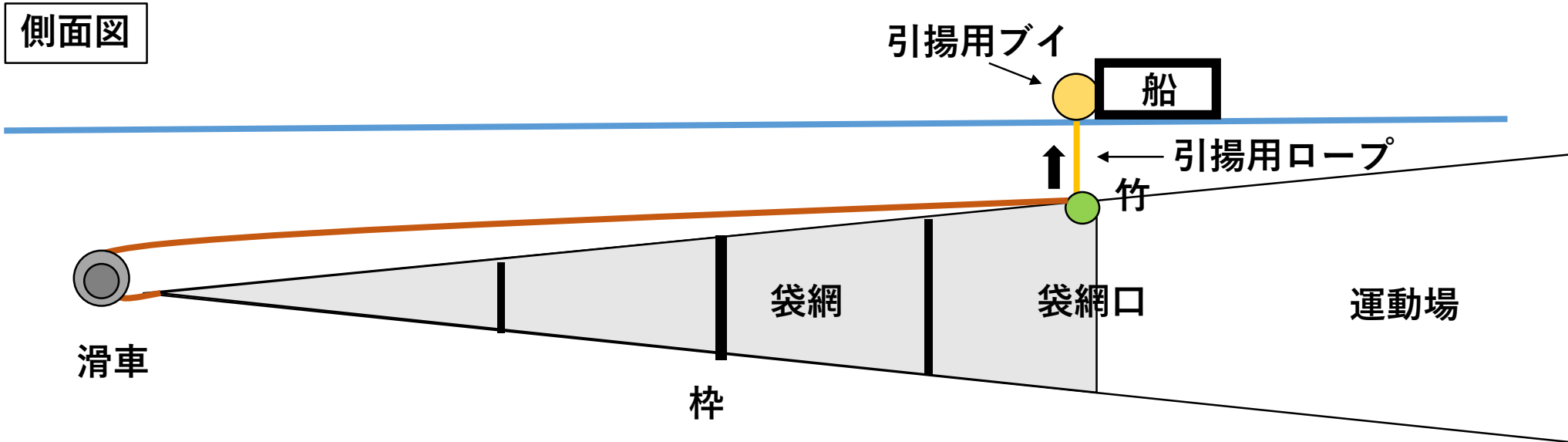
小型底定置網試驗操業 操業方法

①海上に浮いている引揚用ブイを取り、船を袋網口の上部の竹と平行な方向に停止させる。引揚用ブイから竹に繋がる引揚用ロープを船のローラーで巻き上げることで、網を浮上させ袋網に入網した魚を袋網への奥へと追い込む。

平面図

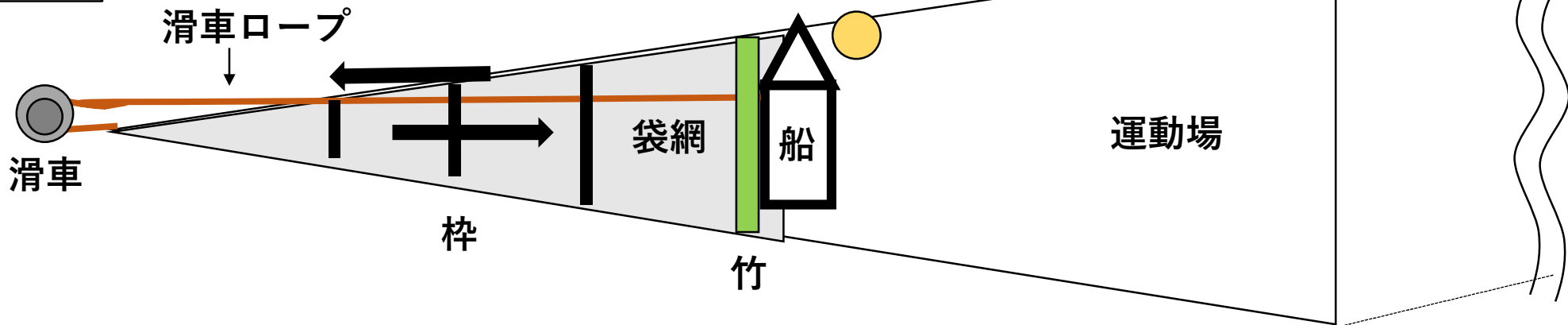


側面図

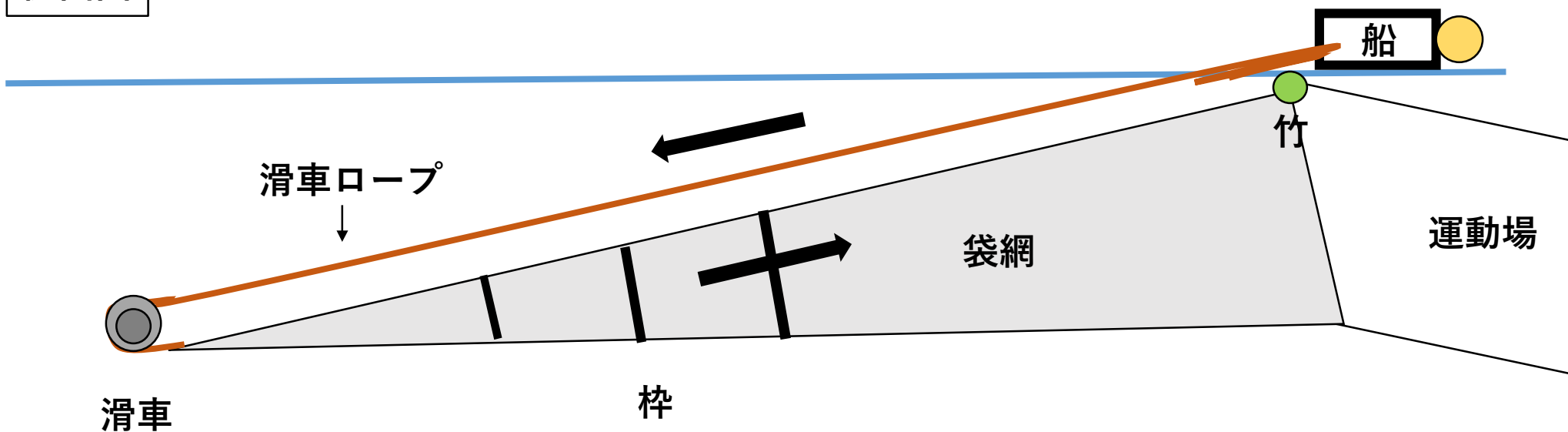


②袋網口の上部の竹を船に固定し、竹に束ねられている滑車ロープを解き伸ばしながら、袋網を船に引き寄せてくる。

平面図

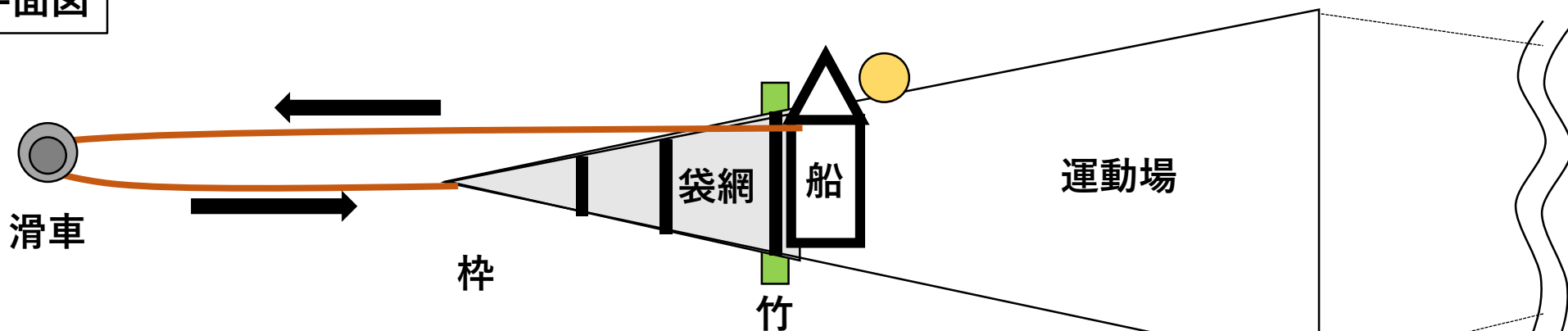


側面図

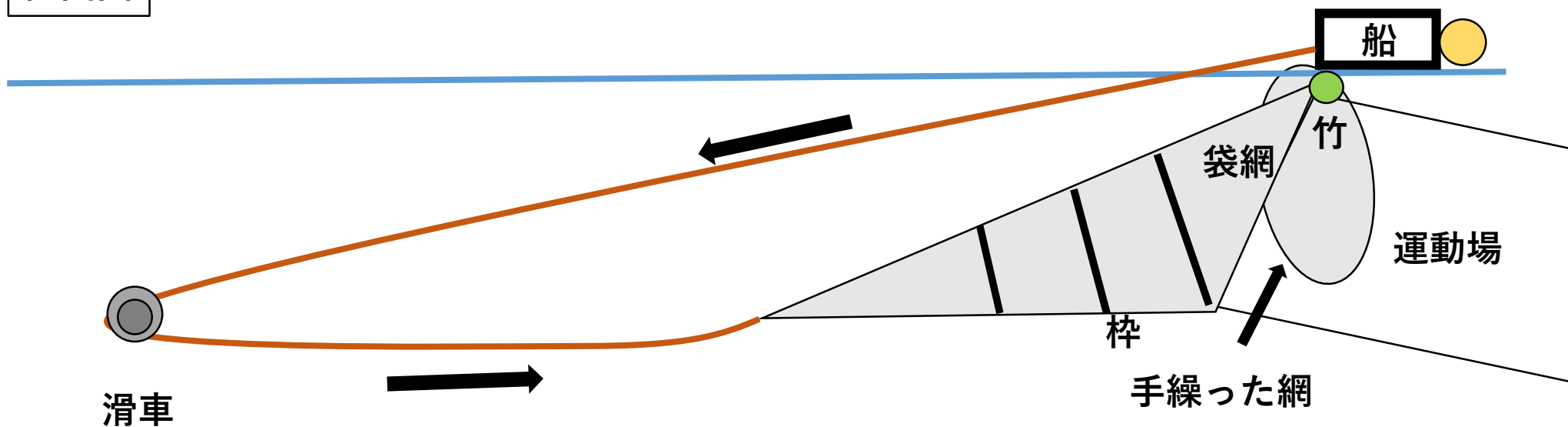


③ 枠までの袋網を手繰って、船の下に下ろしながら、網の中の魚を端の方に追い込んでいく。

平面図

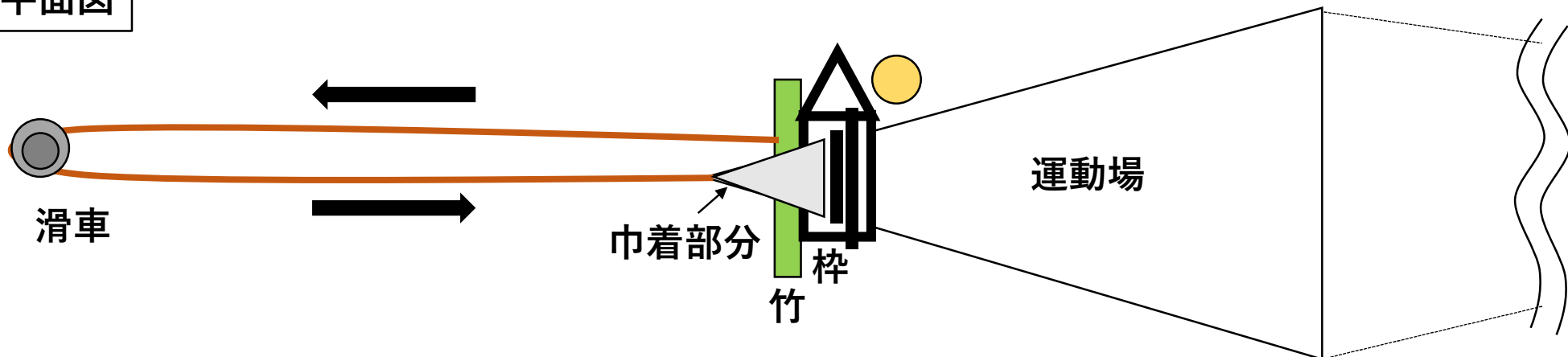


側面図

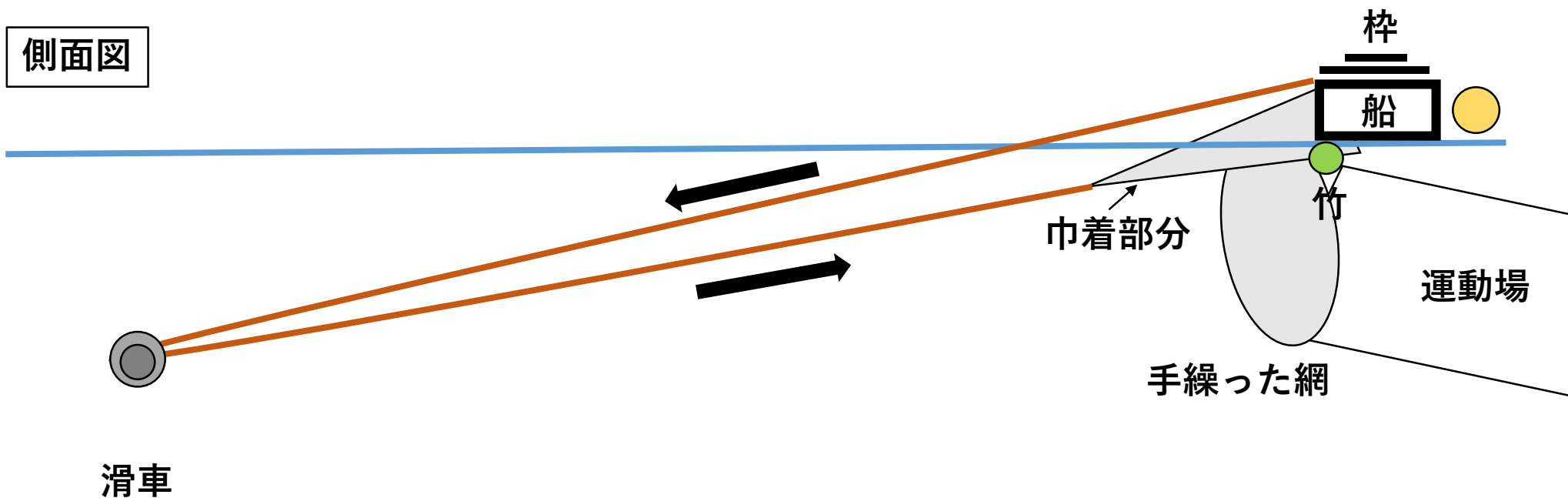


④ 枠から袋網を船上に引き揚げていき、船上で巾着部分の取り出し口（チャック）を解放し、玉網で漁獲物を船上に取り込む。

平面図

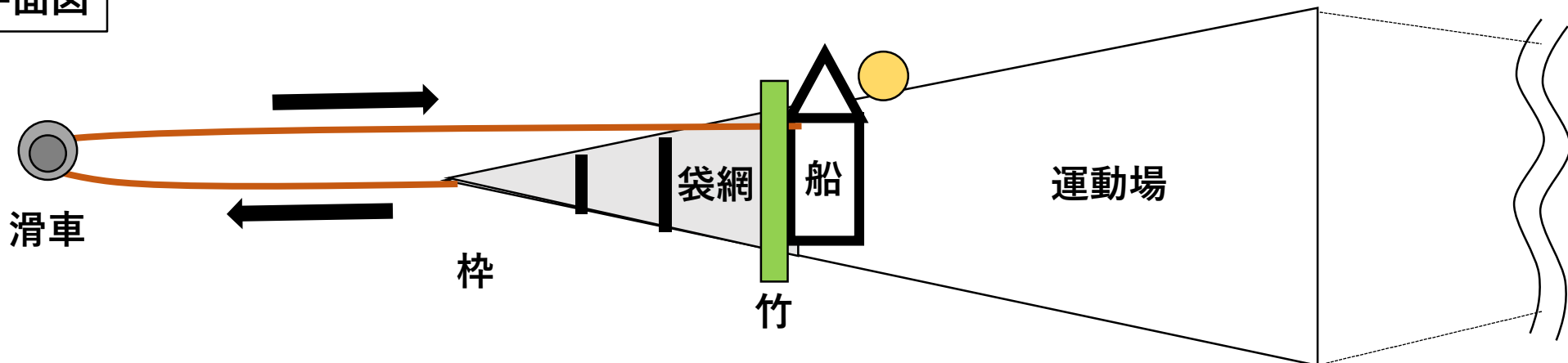


側面図

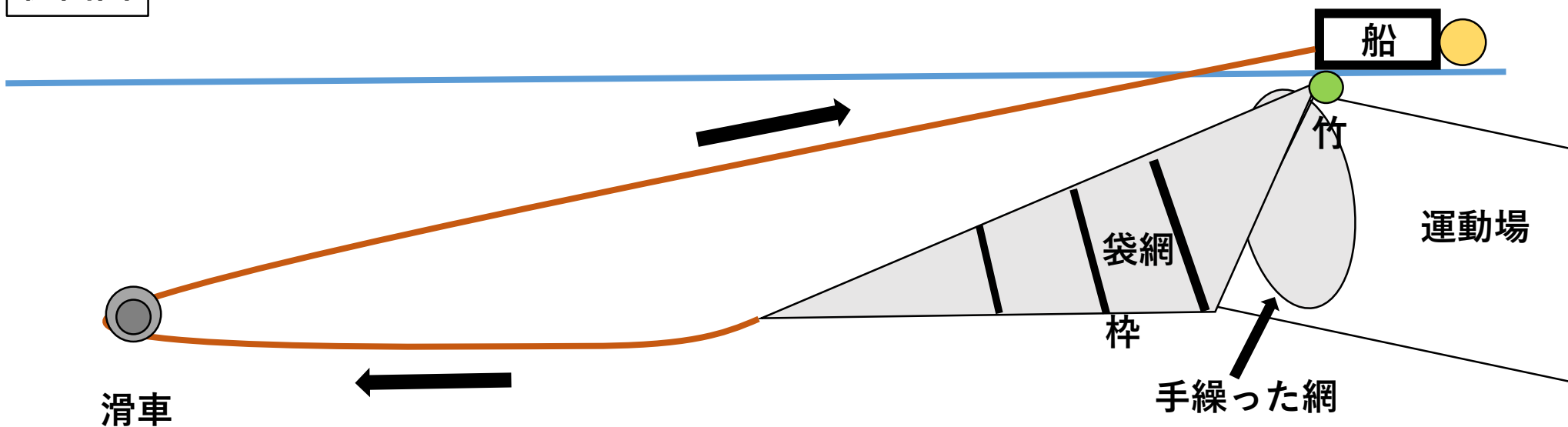


⑤巾着部分の取り出し口を閉じ、滑車ロープを引っ張りながら、手繰った網が潮の流れなどで袋網の下に入り込まないように注意しながら袋網を戻していく。

平面図

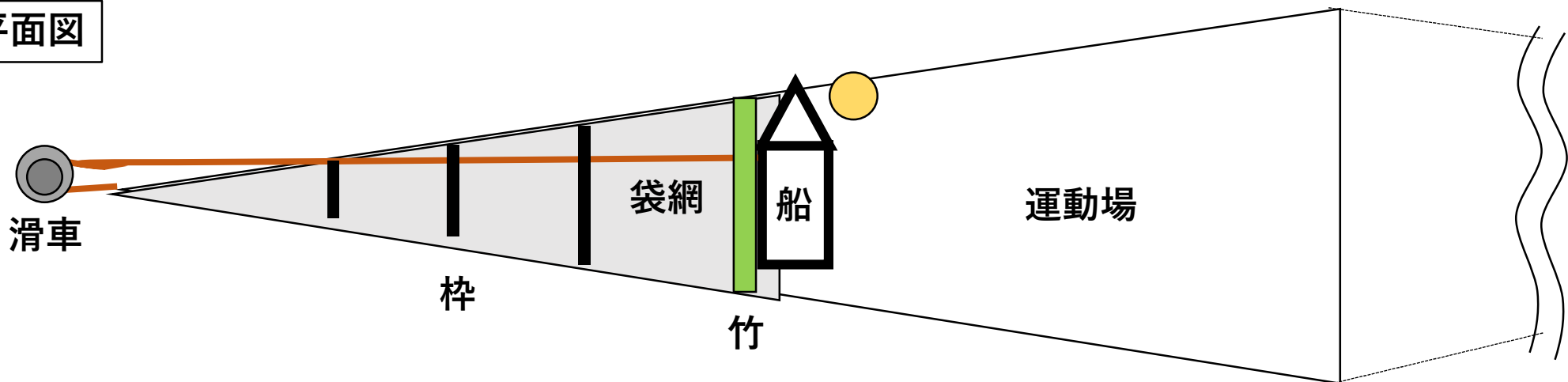


側面図

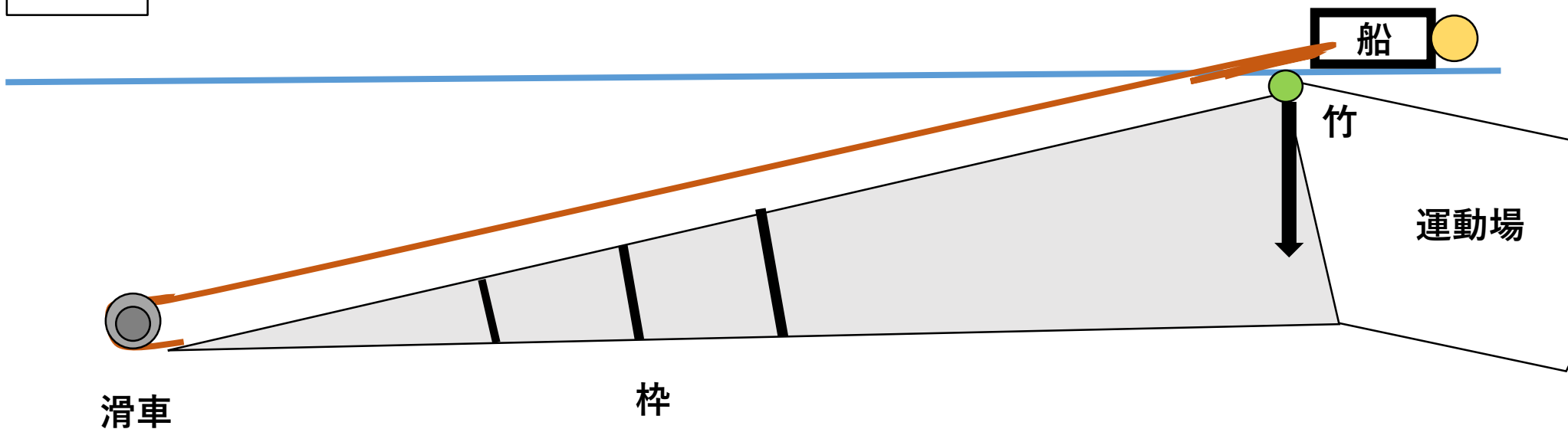


⑥袋網を広げ終わったら、船に固定していた竹に滑車ロープを束ねて結び、竹を沈下させることで袋網を海中に沈める。

平面図

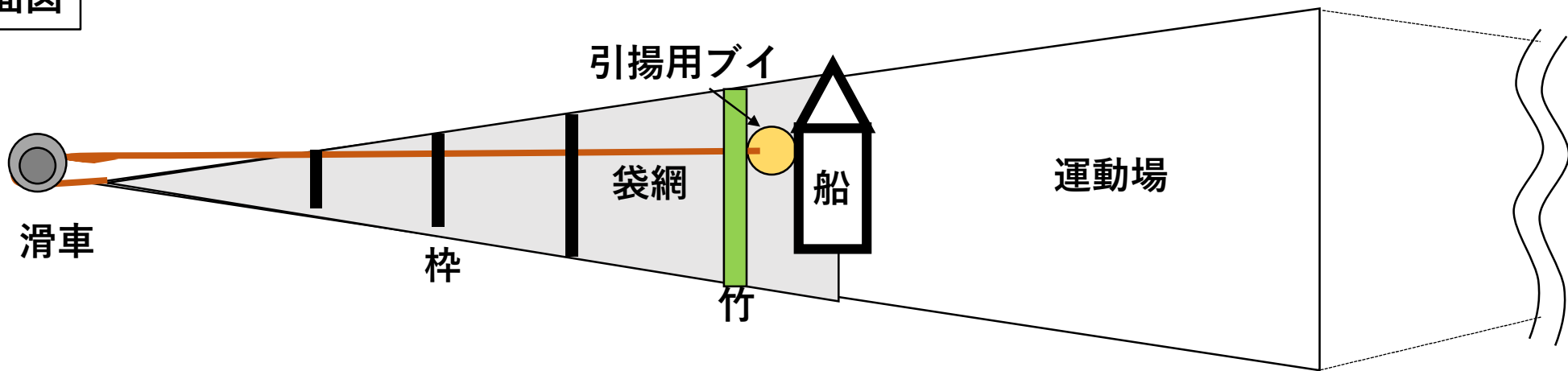


側面図



⑦袋网上部の竹が沈下したら、引揚用ブイに引揚げ用ロープを結び、引揚用ブイを海上に投下して、操業終了。

平面図



側面図

